

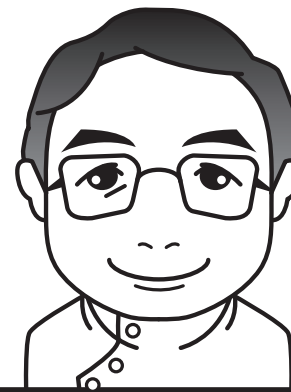
プロフィール

ふく たに しん し
福谷 信治 東北薬科大学卒業 薬剤師

日本中医薬研究会に所属し、20年間中国の大学医学部教授らから中国医学理論、実践の指導を受ける。

2004年宮城県では初となる国際中医師(中国漢方医師)の免許を取得。

「東洋医学の名医134人」のひとりに選ばれる。



ヤマト漢方薬局では、毎月定期的に石巻がほくの新聞に掲載しております。

皆様のお役に立てれば幸いです。

慢性蕁麻疹(じんましん)の特徴と対策。

蕁麻疹(じんましん)は痒みとともに皮膚の一部が突然に赤く(紅斑)軽度の膨らみ(膨疹)が現われ、しばらくすると跡形もなく消えてしまうのが特徴です。

蕁麻疹の原因はさまざまで、症状の現われ方にもいくつかの特徴があります。また、蕁麻疹が起きる仕組みは大きくアレルギー反応のものと、非アレルギー反応のものに分けることができます。特定の食品を食べると必ず蕁麻疹が現われるのはアレルギー性蕁麻疹の特徴のひとつです。最初の症状が出現してから一ヶ月以内のものを急性蕁麻疹、それ以上続くものを慢性蕁麻疹と言います。その他、物理性蕁麻疹、寒冷蕁麻疹、日光性蕁麻疹、温熱蕁麻疹、コリン性蕁麻疹、血管性浮腫などがあります。慢性蕁麻疹の場合には原因が特定できないことが多く、毎日繰り返し蕁麻疹に悩む方がよく見られます。

治療には抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬を使用するのが一般的ですが、薬を飲んでいない間、症状は治まっても、止めれば出たり消えたり繰り返し症状が現われます。中医学(中国伝統医学)では慢性蕁麻疹に対して「攻補兼施」、「扶正去邪」を行い原因となる体質から改善を図ります。



薬剤師・福谷信治



あなたの笑顔と健康が願いです。



ヤマト漢方薬局

石巻市中里3-8-5 ☎ 0225-94-6195

◎ぜひ一度サイトをご覧ください ヤマト漢方薬局

<http://www.yamato-kanpo.co.jp>

皮膚病(アトピー性皮膚炎、ニキビ、じんましん、乾癬、脂漏性皮膚炎、掌蹠膿疱症など)、子宝相談、婦人病、更年期障害、自律神経失調症、うつ病、耳鳴り、めまい、不眠、腰痛、関節痛、関節リウマチ、糖尿病、肝機能障害、高血圧